

# 必要予備力算定ツール及び算定諸元の提供開始について

2021年12月23日

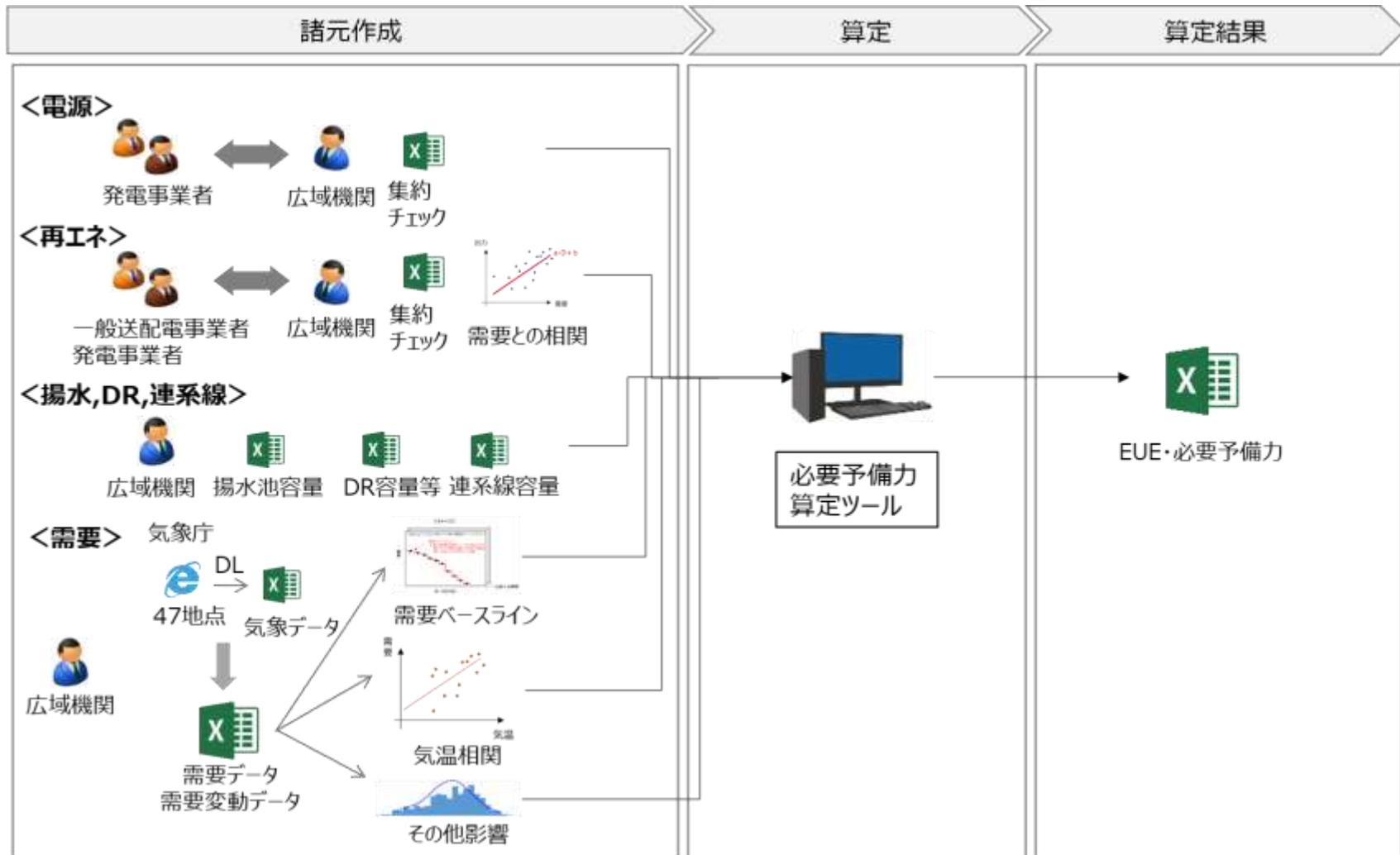
調整力及び需給バランス評価等に関する委員会 事務局

- 必要予備力の算定については、業務規程182条の規定に基づき本機関にて実施しているが、「事業者自身でのシミュレーション」や、「第三者が常に検証できる状態にしておく観点からオープンにすべき」等のご意見等を頂いている。
- 必要予備力算定ツールの広域機関会員への提供方法を整理のうえ、提供を開始したため報告する。

		主なご意見	活用目的
2021年度供給計画ヒアリング	一般送配電事業者	エリアの安定供給の確保状況を自らの責務として評価する必要があると考えていることから、 <u>EUE 評価を算出するツール及び算出に必要なデータを共有していただき、弊社でも EUE評価ツールを活用したい。</u>	エリアの信頼度評価
	小売電気事業者 発電事業者	EUE評価については <u>具体的な手法が開示されていないため、中長期的な事業の予見性が見極め及び電源計画の策定が難しい状況。</u> このため、 <u>事業者自身でシミュレーションできるツールの提供を検討いただきたい。</u>	電源計画の策定
第43回調整力及び需給バランス評価等に関する委員会	委員	<u>数字の妥当性について、</u> どういうふう <sup>に</sup> 算出されたのかや、自分たちの運用実態の感度解析をしたいと事業者は思うだろうと考えられるため、 <u>今の計算方法をオープンにした方が納得感が出る</u> と思う。	-
第10回調整力及び需給バランス評価等に関する委員会	委員	どういうステップで検証可能な形で公開していくのかの段取りを是非検討いただきたい。 <u>いきなり、フルオープンにするべきと</u> 言っているわけではなく、 <u>まずは、一般送配電事業者に情報提供してご意見を頂くとか、</u> いろいろなステップが考えられるのではないかと考えている。ただし、少なくとも最終的な形としては <u>第三者が常に検証できる状態にすることを</u> 見据えてステップを踏んでいくための段取りを明確に示していただきたい。	-

## (参考)必要予備力算定フロー

- 必要予備力の算定においては、作成した需要・電源・再エネ等の諸元をツールに読み込ませて算定していることから、算定ツールに加えて算定諸元の提供も必要となる



- 本機関は会員制組織であり、会費にてツールを構築していることから、提供範囲は会員に限定し無償提供とする。
- 本機関からのツール提供にあたり、ツール著作権者と本機関でソフトウェア再使用許諾契約を締結。契約書で規定されるリバースエンジニアリング防止等は、提供を受ける事業者にも遵守いただく必要があるため、「①ツール使用に関する使用許諾書」へ事前に同意いただくことを条件にツールを提供する。
- 算定諸元についても同様に、情報の目的外利用や第三者提供等を防止するために、「②諸元使用に関する提供契約書」への事前同意を条件とする。  
 なお、電源等データの提供については、対象となる全ての発電事業者からの同意を確認済み。

## 〔①ツールの提供〕

ツール提供

広域機関HP



ソフトウェア再使用  
許諾契約



広域機関

①ツール使用に関する  
使用許諾書



②諸元使用に関する  
提供契約書



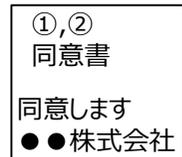
同意書(様式)  
ダウンロード



郵送、電子メール



(希望者)  
広域機関会員



## 〔②諸元の提供〕

データ提供



電源等データ提供に  
関する同意確認



## 諸元データの提供範囲

- 電源等データについては、発電事業者の将来に渡る事業計画(競争情報)を公にする懸念があるため、発電事業者からの要望等を踏まえ、対象は供給計画の初年度のみとし、発電ユニット名を記載せずに提供。【毎年更新】
- また、第三者への提供や目的外利用についても防止すべく、提供先を広域機関会員に限定したうえで、秘密情報として提供する。

※ 2年度目以降の諸元については、必要に応じて事業者自身で収集・作成を行っていただく。

項目		データ提供方法
対象年度		・初年度のみ【2021供給計画(2021年度)】
Areaシート	需要ベースライン	諸元通り提供
	電源ラインナップ	・ユニット名は記載せずに提供
	需要変動/気温影響	諸元通り提供
	需要変動/その他影響	諸元通り提供
	供給力調整量※	諸元通り提供
tieシート	連系線	諸元通り提供

全て秘密情報として提供  
(事業者自身の情報、第3者から受領した情報等を除く)

※ 再エネ(太陽光・風力・一般水力)、揚水、DR等の供給力については、供給力調整量に反映

■ 本機関のHPの各種手続きに「必要予備力算定ツール及び算定諸元の提供」について掲載。

ホーム ▶ 必要予備力算定ツール及び算定諸元の提供について

－ 必要予備力算定ツール及び算定用諸元の提供 －

本機関が業務規程182条に基づき、予備力の適切な水準等を評価するために使用しているツール(必要予備力算定ツール)及び算定諸元について、希望する本機関の会員に提供いたします。

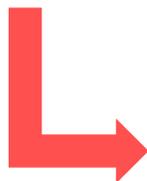
提供にあたっては、必要予備力算定ツールに関する使用許諾書及び、必要予備力算定用諸元に関する提供契約書に同意いただく必要がありますので、希望する会員は、内容をご確認いただき、必要予備力算定ツール・諸元使用に関する同意書(様式)に記入・捺印のうえ、下記の窓口に郵送するとともに、同意書(写)を電子メールにてご送付ください。

なお、本機関へのメール送付の際は、事業者コードを記載のうえ、送付ください。

本機関にて同意書を確認次第、電子メールにてツール及び算定諸元を提供いたします。

- ▶ [必要予備力算定ツールに関する使用許諾書](#)
- ▶ [必要予備力算定用諸元に関する提供契約書](#)
- ▶ [必要予備力算定ツール及び算定諸元使用に関する同意書\(様式\)](#)

= 必要予備力算定  
ツール及び算定諸元  
の提供



電力広域的運営推進機関 必要予備力算定ツール管理窓口  
住所：〒135-0061 東京都江東区豊洲6-2-15  
電子メールアドレス：[eue@occto.or.jp](mailto:eue@occto.or.jp)

- 本日、提供を開始した後、2022年1月にツールの使用方法等に関する動画を本機関HPに掲載予定。
- また、問合せについても、随時、対応予定。

	2021年12月	2022年1月
提供開始	▼23 HP掲載	
ツール使用に関する説明		▼ 使用方法等のHP掲載
問合せ対応	—————▶	

## 【問合せ窓口】

電力広域的運営推進機関 必要予備力算定ツール管理窓口

住所：〒135-0061 東京都江東区豊洲6-2-15

電子メールアドレス：[eue@occto.or.jp](mailto:eue@occto.or.jp)